



西浮通信

令和3年4月30日
NO. 369
北区立西浮間小学校
校長 小島 みつる

令和3年度 北区立西浮間小学校学校経営方針

校長 小島 みつる



学校教育目標 **自ら育つ子**

西浮間小に学ぶ児童一人一人が、自分のよさや可能性を認識し、自己肯定感をもって「なりたい自分」を目指し、自ら学び育ち続ける人になってほしい。そして、自分以外の人についても、価値のある存在として尊重し、多様な人々とグローバルな視野で協働し、これからの様々な社会的変化を自ら乗り越え、豊かな人生を切り拓いていってほしい。そう願って、学校教育目標を「自ら育つ子」としました。

そのために、児童の「なぜだろう?」「知りたい」「調べてみよう!」という知的好奇心と自ら学ぶ意欲を高められる、楽しく、分かる授業となるべく、日々の授業改善・充実を図ってまいります。

「自ら育つ」ために育てたい力

- 自主性 人に言われる前に、**やるべきこと**を自分でやる力
- 想像力 実際には経験していない事柄や人の思いなどを推し量る力
- 主体性（自己決定力） **何をすべきか**自分の意思や判断で行動する力
- 創造力 今ここにはない新たなことを創り出す力
- 協調性（よりよい仲間づくり） 互いに高め合い、目標や目的に向かって仲間と助け合う力



令和3年度の重点（育てる子供の姿）

「自主性と創造力」の育成

- ◎自分から考え、考えたことを生かし、行動できる子
- ◎自分のため、人のため、みんなのために頑張れる子
- ◎自己有用感をもち、互いの良さを認め合う子ども
- 相手の立場に立って考え、人の思いを想像できる子
- 見通しを持って物事に主体的・協働的に取り組む子
- どんなときにも命と身体を大切にし、自分をよりよく鍛えられる子
- 気持ちよいあいさつと、適切な言葉遣いができる子



そのために次の4点から教育活動を充実させていきます。

- いじめを見逃さない・許さない学校 ～「いじめをしない・させない・ゆるさない」の徹底～
- 確かな学力の向上 ～生涯にわたって生きてはたらく知性の基礎を育てる～
- 豊かな人間力の育成 ～仲間と心を通わせ力を合わせて、よりよく生きる力を育てる～
- 健全な体力と気力の育成 ～あきらめず、投げ出さず、頑張りぬく活力のある人間を育てる～